第1号様式(その2)

|  |  |
| --- | --- |
| 特別地域特別保護地区 | 内における木竹の伐採許可申請書 |

年　　月　　日

　　大分県知事　　　　殿

住所

申請者

氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | 法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　　国定公園の | 特別地域特別保護地区 | 内における木竹の伐採の許可を受けたいの |
| 　で、自然公園法 | 第20条第21条 | 第3項の規定により、下記のとおり申請します。 |

記

|  |  |
| --- | --- |
| 目的 | 　 |
| 場所 | 　 |
| 林況 | 林種及び樹種 | 　 |
| 林齢 | 　 |
| 森林面積 | 　 |
| 総蓄積(a) | 　 |
| 施行方法 | 伐採種別 | 　 |
| 伐採樹種 | 　 |
| 伐採面積 | 　 |
| 平均樹令 | 　 |
| 平均胸高直径 | 　 |
| 伐採材積(b) | 　 |
| 伐採材積歩合(b／a) | 　 |
| 関連行為の概要 | 　 |
| 伐採跡地の取扱い | 　 |
| 予定日 | 着手 | 年　　　　月　　　　日 |
| 完了 | 年　　　　月　　　　日 |
| 備考 | 　 |

　注（削除）

　　1　「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林又は混交林の別及び天然林又は人工林の別並びに括弧書で主な樹種を記入すること。

　　2　「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。

　　3　「関連行為の概要」欄には、索道、林道又は貯木場の設置(面積、切土盛土量等)、残土量とその処理方法等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその添付詳細を図面に表示すること。

　　4　「伐採跡地の取扱い」欄には、伐採後の植栽計画(年次、樹種、施行方法等)等を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

　　5　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

　　　(1)　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

　　　(2)　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

　　　(3)　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

　　　(4)　当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）。なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。

　　6　次に掲げる場合には、「林況」の代わりに「行為地及びその付近の状況」を記載すること。また、「施行方法」については「伐採樹種」、「伐採面積」、「関連行為の概要」及び「伐採跡地の取扱い」を記載することで足りる。

(1)　学術研究その他公益上必要な場合

(2)　地域住民の日常生活の維持のために必要な場合

(3)　病害虫の防除・防災・風致維持その他森林の管理として行われる場合

(4)　測量のために行われる場合

(5)　第３種特別地域において行われるものであって森林施業以外の目的で申請する場合

　添付図面1　行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1程度の地形図

　　　　　2　行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1程度の概況図及び天然色写真(カラー写真)

　　　　　3　その他行為の施行方法の表示に必要な図面

　　　　　※　行為の規模が大きいため、各号に掲げる縮尺の図面によっては適切に表示できないと認められるときは、当該施設の規模及び構造に応じて適切と認められる縮尺の図面をもって、これらの図面に替えることができる。